

# 県立和歌山高等学校 学校運営協議会

令和6年度 第3回 1月31日(水) 15:00~16:30

出席者：委員7名、学校関係者1名、傍聴人0名

## 協議題 等

- ① 和歌山高校展観覧（県民文化会館 展示室）  
※観覧後、会議室に移動
- ② 学校長挨拶
- ③ 本年度の振り返りと次年度の取り組み
- ④ その他



## 協議した主な内容

- ① 和歌山高校展観覧  
総合学科芸術関係の授業やクラブ活動の1年間の成果を発表する場として、毎年この時期に開催している和歌山高校展を観覧していただいた。
- ② 学校長挨拶
- ③ 本年度の振り返りと次年度の取り組み
  - ・学校評価（生徒、保護者、教職員）の結果について
  - ・校長より本年度の振り返りと次年度の取り組みについて
  - ・本年度の進路状況について 説明を行い、協議を行った。
- ④ その他（意見・感想）
  - （和歌山高校展）
    - ・素晴らしい作品が多く、発信していく力が育っていると感じた。
    - ・もっと地域の方に見ていただけるようにしていく必要がある。  
（地域の方は、県文だと遠いので見に行くのが難しい。学校ですれば、地域の人や子どもたちも見に来てくれるのでは。大々的に知ってもらう方法があればいいと思う。）
  - （学校評価）
    - ・データを取って見えるかできているので、それを生かして欲しい。  
（少ない割合でもD評価があることを課題であるとししっかりと考え、改善してもらいたい。）
    - ・教員と生徒が話し合う機会があればいいと思う。
  - （その他）
    - ・体育祭、文化祭で生徒の様子を見せてもらったが、子どもたちが生き生きしている。先生も一緒に楽しんでいる、いい関係が生まれている。
    - ・地域と学校が結びついたらいい方向につながる。つながりによって生まれる喜びを感じさせるようなことを何かできないか。今色々考えている。
    - ・子どもが主体となって、地域と一緒にできたらいいと思う。
    - ・高校で大切なのは、出口を保障すること。和大に合格したのは素晴らしい、来年度の励みになると思う。

「地域に愛される 元気な学校」にするために来年度も取り組んでいく、地域との交流を積極的に行うなど、本年度の総括をふまえて来年度への方向性を共有、確認した。

